

地域女性活躍推進交付金実績報告書(市町村分) 個別事業

市町村名:熊本県宇土市

事業番号	1						
1. 個別事業名	宇土市女性活躍推進事業						
2. 実施期間	令和7年7月1日 ～ 令和8年3月14日						
3. 個別事業費	1, 046, 127 円						
4. 個別事業の内容	「うとみらいカレッジ」と題し、講座を実施 【募集】本市に在住、在勤等する18歳～50歳代の女性15名程度(対象年齢外でも申込可) 【実施時期】月2回程度／全5回 【講師】専門講師、女性起業家、本市で活躍する女性リーダー 【講座内容】 - 男女共同参画の基礎と本市の状況の学び - 地域活動に活かせる内容、リーダーシップを取る上での考え方の習得 - 受講者同士のネットワーク構築サポート →講座終了後に、受講生同士の意見交換会(交流会)を開催(第3回目/第5回目) 【講座終了後の支援】講座受講により構築された修了生同士のネットワーク継続支援 - 月1回～2回修了生による会議開催 - 市が実施する「人権・男女共同参画・生涯学習」をテーマとするミニフェスティバル(ハートフルフェスタ)において、パネル展示による事業報告及び修了生がボランティアスタッフとして参加 - 修了生が企画、運営するイベントの開催						
	・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法 ⇒要件③「官民連携」	【講座】有限会社ミューズプランニングへ業務委託 講師選定、受講者募集、講座運営を実施 【宇土市男女共同参画審議会(法に基づく協議会)】 講座の周知、各種団体(市商工会、自治会、JA等)への募集呼びかけの協力 【市】広報紙、市公式SNSによる事業周知、市職員への周知 講座終了後の修了生活動の伴走支援					
	・連携地方公共団体及び具体的な連携方法 ⇒要件③「地域連携」	県へ講座案内の依頼をし、事業の周知を行った。					
	・交付金事業間連携、他施策との連携 ⇒要件④「政策連携」	「人権・男女共同参画・生涯学習」をテーマとしたミニフェスティバル(ハートフルフェスタ)の開催(法務省人権啓発活動地方委託事業)に際し、宇土市女性活躍推進事業の事業報告(パネル展示)を行った。 また、同イベントにおいて講座修了生がボランティアスタッフとして参加し、市民への啓発活動を行った。					
5. 事業の効果	講座初回で、男女共同参画の基礎と本市の状況について学んだことにより、男女共同参画に対する意識の変化が感じられた。また、現在活躍している女性たちの話を聴き、交流を持つことにより考え方の変化やモチベーション向上となった。 講座開催中に交流会を開催したことにより、受講生同士のネットワークが構築され、受講終了後の活動へとスムーズに移行できた。 仕事等により参加できない受講者に対し、アーカイブ視聴でのフォローを行ったことにより、15名が修了することができた。 講座受講者へ、市の審議会や市議会YouTube配信を案内(QRコード付き)したことにより、今まで審議会や市議会を見たことがなかった人の視聴へと繋がった。						
5-2. 効果検証の概要	講座終了後、毎回アンケート調査を実施し、効果検証						
6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	(1) 事業目標	目標・KPI		目標値(時点)		報告時(時点)	
		市の審議会等における女性割合	(アウトカム)	35%	(R7年度)	26.90%	(R6年度)
		評価		評価の理由、事情等			
		3.未達成		今年度、新規で公募する審議会委員がなかったため、審議会等における女性割合の向上には繋がらなかった。			
	(2) 事業KPI	目標・KPI		目標値(時点)		報告時(時点)	
		宇土市女性活躍推進事業における講座開催に伴う延べ参加者数	(アウトプット)	全5回講座参加者15名 延べ参加者75名	(R7年度)	延べ76名	(R7年度)
評価		評価の理由、事情等					
1.達成(予定含む)		事業を滞りなく遂行し、目標数値を超過達成したため。 (15名の募集に対し、18名の申込み 5回全て受講(アーカイブ視聴含む)した者を修了生としたところ、修了生15名の結果となった。)					
7. 今後の課題	市議会の女性議員数、審議会の女性委員数や地域組織での女性役員数は依然として少なく、なり手不足が問題となっている。今後、地域や社会で活躍したい・活動したいと思う女性が増えていくように、啓発を続けていく必要がある。 また、今回構築されたネットワークが、自立した組織となれるよう支援していく必要がある。						